studio

セットアップガイド

studio
セットアップガイド

モデル DCMA

メモ、注意、警告

メモ：コンピュータを使いやすくするための重要な情報を説明しています。

注意：ハードウェアの損傷やデータの損失の可能性を示し、その危険を回避するための方法を説明しています。

警告：物的損害、けが、または死亡の原因となる可能性があることを示しています。

Dell™ n シリーズのコンピュータをご購入の場合は、本書の Microsoft® Windows® オペレーティングシステムについての説明は適用されません。

2009 年 6 月　　P/N R942F　　Rev. A01

目次

Studio 540 のセットアップ

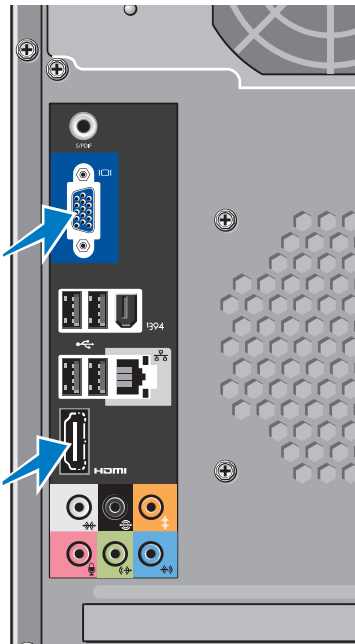
本項は Studio 540 のセットアップおよび周辺機器の接続に関する情報を提供します。

コンピュータをセットアップする前に

コンピュータは、電源へ容易にアクセスでき、十分な通風のある平らな場所に設置してください。

Studio 540 周辺の通風を制限すると、過熱の原因となる場合があります。オーバーヒートを防ぐために、コンピュータ背面に最低 10.2 cm およびその他すべての側面に最低 5.1 cm のすきまがあるようにします。電源が入っている場合は、お使いのコンピュータをキャビネットまたは引き出しなどの狭い空間には置かないでください。

モニタを接続します

お使いのコンピュータは、2 種類のコネクタのうち 1 つをモニタの接続に使用します。HDMI コネクタはハイパフォーマンスのデジタルコネクタで、TV や内蔵スピーカを搭載したモニタなどに、ビデオとオーディオ信号の両方を伝達します。VGA コネクタは、モニタやプロジェクタなどのディスプレイ用のビデオ信号のみを伝達します。

メモ：オプションの外付けグラフィックスカードを購入された場合は、お使いのコンピュータで DVI コネクタを使用できる場合があります。

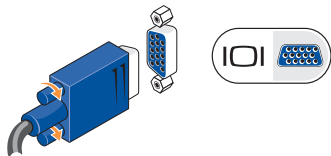
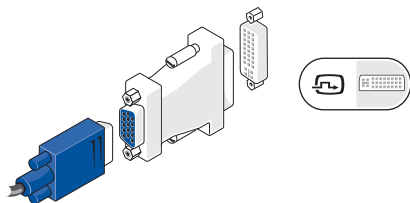
モニタへのビデオケーブルの接続

お使いの TV またはモニタで、使用できるコネクタのタイプを確認してください。次の表を参照して、お使いのモニタで使用するコネクタを選択してください。

HDMI		
VGA		
DVI		

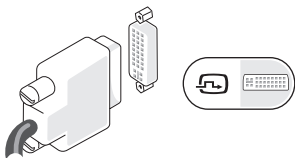
お使いのコンピュータで利用可能な、次のコネクタを使用してモニタを接続します。VGA コネクタ、HDMI コネクタ、または DVI コネクタ（オプション）。

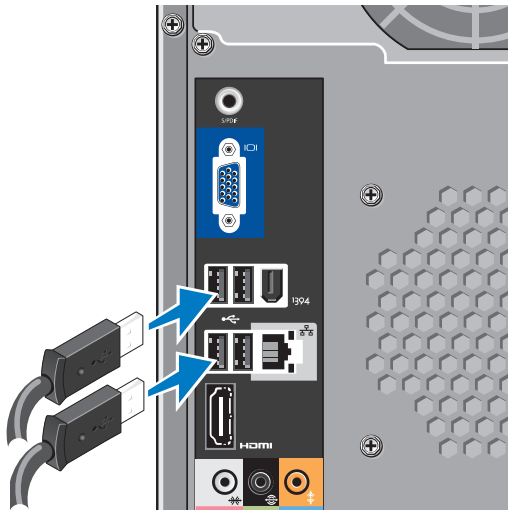
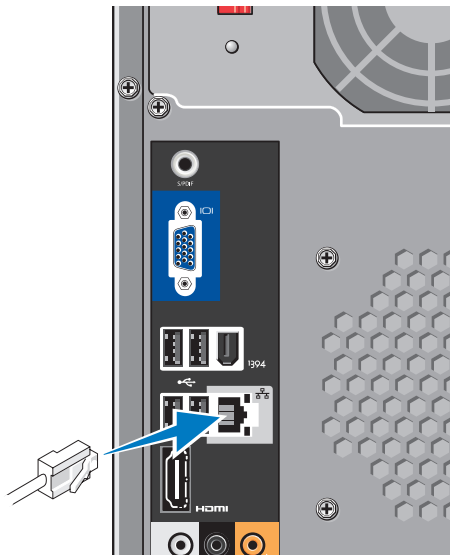
VGA コネクタを使用した接続

VGA ケーブル（通常、両端に青いコネクタが付いています）を使用して、モニタを接続します。

お使いのコンピュータに DVI コネクタが装備されている場合は、白いコネクタの VGA-to-DVI アダプタと両端に青いコネクタが付いた VGA ケーブルを使用します。

HDMI コネクタを使った接続

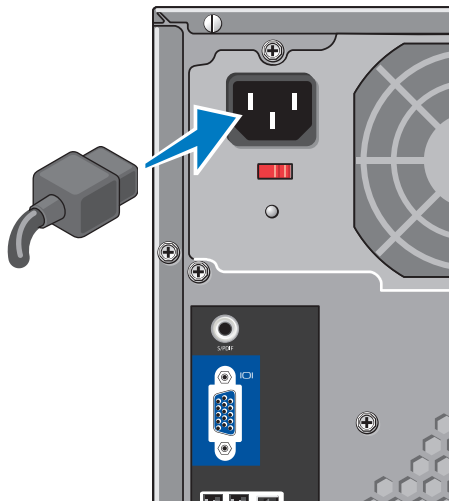
HDMI ケーブルを使用してモニタを接続します。

DVI コネクタ（オプション）を使った接続

DVI ケーブルを使用してモニタを接続します。

キーボードおよびマウスの接続

コンピュータの背面パネルにある USB コネクタを使って USB キーボードおよびマウスを接続します。

ネットワークケーブルの接続（オプション）

お使いのコンピュータのセットアップを完了するためにネットワーク接続は不要ですが、ケーブル接続を使用する既存のネットワークまたはインターネット接続（ホームケーブルモデムまたはイーサネットジャックなど）がある場合は、ここで接続します。イーサネットケーブル（RJ-45 コネクタ）のみを使用します。モデムケーブル（RJ11 コネクタ）をネットワークコネクタに挿入しないでください。

お使いのコンピュータをネットワークまたはブロードバンドデバイスに取り付ける場合は、ネットワークケーブルの一端をネットワークポートまたはブロードバンドデバイスのいずれかに接続します。ネットワークケーブルのもう一方の端を、お使いのコンピュータの背面パネルにある、ネットワークアダプタコネクタに接続します。カチッという感触があれば、ネットワークケーブルはしっかりと接続されています。

モニタとコンピュータの電源ケーブルをそれぞれ接続する

お使いのコンピュータおよびモニタの電源ボタンを押す

Windows Vista のセットアップ

Windows Vista® を初めてセットアップするには画面に表示される手順に従ってください。これらの手順は必要なもので、完了に最高 15 分かかる場合があります。画面にはライセンス契約の受諾、設定の選択、およびインターネット接続のセットアップなど、いくつかの手順が示されます。

注意：オペレーティングシステムのセットアッププロセスを妨げないようにしてください。プロセスが妨げられると、お使いのコンピュータが不安定になる場合があります。

インターネットへの接続（オプション）

メモ：ISP および ISP が提供するオプションは国によって異なります。

インターネットに接続するには、外付けモデムまたはネットワーク接続、およびインターネットサービスプロバイダ（ISP）が必要です。ISP は、1 つまたは複数の以下のインターネット接続オプションを提供します。

- DSL 接続は、既存の電話線または携帯電話サービスを経由して高速インターネットアクセスを提供します。DSL 接続では、インターネットにアクセスしながら同時に同じ回線で電話を使用することができます。
- 既存のケーブルテレビ回線を経由して高速のインターネットアクセスを提供するケーブルモデム接続。
- 衛星モデム接続は、衛星放送システムを経由して高速インターネットアクセスを提供します。
- 電話回線を経由してインターネットにアクセスできるダイヤルアップ接続。ダイヤルアップ接続は DSL およびケーブル（または衛星）モデム接続に比べて速度がかなり遅くなります。お使いのコンピュータはモデムを内蔵していません。お使いのコンピュータでは、オプションの USB モデムをダイヤルアップサービスに使用する必要があります。

- Wi-Fi 802.11 テクノロジを使用してインターネットアクセスを提供する、ワイヤレス LAN（WLAN）接続。ワイヤレス LAN のサポートには、オプションの内部コンポーネントが必要です。購入いただいた時点の選択によって、お使いのコンピュータにこれらがインストールされていない場合があります。

有線接続のセットアップ

ダイヤルアップ接続をお使いの場合は、インターネット接続の設定をする前に、電話線を外付けの USB モデム（オプション）および電話ジャックに接続します。DSL またはケーブル / 衛星モデム接続をお使いの場合は、セットアップ手順はお使いの ISP または携帯電話サービスにお問い合わせください。

ワイヤレス接続のセットアップ

ワイヤレスインターネット接続を使用するには、まず、ワイヤレスルーターに接続する必要があります。ワイヤレスルーターへの接続のセットアップには、次の手順を実行します。

1. 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了します。
2. **Start**（スタート） → **Connect To**（接続）とクリックします。
3. 画面の手順に従ってセットアップを完了します。

インターネット接続のセットアップ

デスクトップ上にある既存の ISP のショートカットを使用してインターネット接続をセットアップするには、次の手順を実行します。

1. 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了します。
2. Microsoft® Windows® デスクトップで ISP のアイコンをダブルクリックします。
3. 画面の手順に従ってセットアップを完了します。

デスクトップに ISP アイコンが存在しない場合、または別の ISP でインターネット接続をセットアップする場合、次の項にある手順を実行してください。

メモ：過去にインターネットの接続に成功したにもかかわらず、今回接続できない場合は、ISP のサービスが停止している可能性があります。サービスの状態について ISP に確認するか、後でもう一度接続してみてください。

メモ：ご利用の ISP 情報をご用意ください。ISP の情報がわからない場合には、インターネットの接続ウィザードから情報を入手できます。

1. 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了します。
2. **Start**（スタート） → **Control Panel**（コントロールパネル）とクリックします。
3. **Network and Internet**（ネットワークとインターネット）で、**Connect to the Internet**（インターネットの接続）をクリックします。

   Connect to the Internet（インターネットの接続）ウィンドウが表示されます。
4. 接続方法により、**ブロードバンド（PPPoE）** または **ダイヤルアップ** のいずれかをクリックします。
   a. DSL、衛星モデム、ケーブル TV モデム、または Bluetooth® ワイヤレステクノロジを使用する場合は、**Broadband**（ブロードバンド）を選択します。
   b. オプションの USB ダイアルアップモデム、または ISDN を使用する場合は、**Dial-up**（ダイヤルアップ）を選択します。

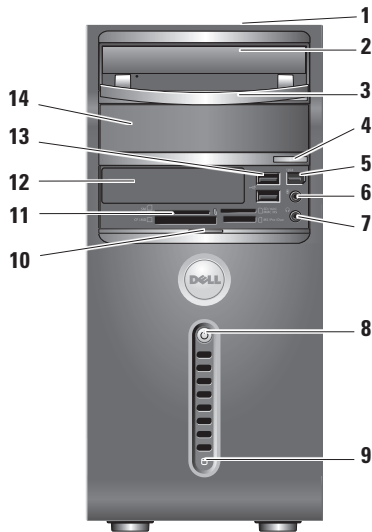
メモ：選択する接続方法がわからない場合には、**Help me choose**（選択の援助）をクリックするか、ご利用の ISP にお問い合わせください。

5. 画面の指示に従い、ご利用の ISP より提供されるセットアップ情報を使用してセットアップを完了します。

Studio 540 の使い方

お使いのコンピュータには、情報が一目でわかる、あるいは、一般的なタスクがすばやくできるショートカットなどの、インジケータ、ボタン、および機能が搭載されています。

正面図の機能

1. **サービスタグ（シャーシの上部後方に貼られています）—** サービスタグは、デルサポートサイトにアクセスする際やテクニカルサポートに問い合わせる際に、コンピュータを識別するために使用します。
2. **光学ドライブ —** 標準サイズ（12 cm）の CD、DVD、および Blu-ray Disc™。
3. **光学ドライブパネル —** このパネルは光学ドライブを保護します（開放状態が示されています）。

4 **光学ドライブ取り出しボタン —** 光学ドライブからディスクを取り出す時に押します。

5 1394 **IEEE 1394 コネクタ —** デジタルビデオカメラなど、高速シリアルマルチメディアデバイスを接続します。

6 **ライン入力またはマイクコネクタ —** 音声用にはマイク、オーディオ入力用にはオーディオケーブルを接続します。

7 **ヘッドフォンコネクタ —** ヘッドフォンを接続します。

メモ：パワードスピーカ、またはサウンドシステムを接続するには、お使いのコンピュータの背面にある audio out コネクタまたは S/PDIF コネクタを使用します。

8 **電源ボタンおよびライト —** 電源を入れたり切ったりするときに押します。このボタンの中央のライトが電源の状態を示します。

- 白色の点滅 — コンピュータはスリープ状態です。
- 白色の点灯 — コンピュータは電源オンの状態です。
- 橙色の点滅 — システム基板に問題がある可能性があります。
- 橙色の点灯 — システム基盤または電源装置に不具合がある可能性があります。

9 **ハードディスクドライブ動作ライト —** コンピュータがハードディスクドライブからデータを読み書きする際に点灯します。点滅する青いライトはハードディスクドライブが動作していることを示します。

注意：データの損失を避けるため、ハードディスクドライブの動作ライトが点滅しているときは決してコンピュータの電源を切らないでください。

10 **前面パネルのドアグリップ —** 前面パネルのドアグリップを上にスライドさせて、FlexBay ドライブ、USB コネクタ、IEEE 1394 コネクタ、ヘッドフォンコネクタ、およびマイク入力コネクタを保護します。

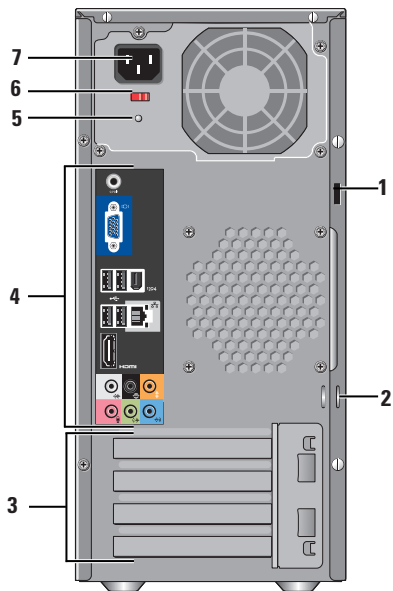
11 **メディアカードリーダー —** 次のデジタルメモリカードに保存されているデジタル画像、音楽、動画、文書をすばやく便利な方法で表示および共有できるようにします。

- SD メモリカード
- SDHC カード
- マルチメディアカード（マルチメディアカード）
- メモリスティック
- メモリスティック PRO
- xD ピクチャカード（タイプ - M およびタイプ - H）

12 **FlexBay ドライブ —** オプションの FlexBay が装備されている場合があります。

13 **USB 2.0 コネクタ（2）—** メモリキー、デジタルカメラ、および MP3 プレーヤなど、時々使用する USB デバイスを接続します。

14 **光学ドライブベイ（オプション）—** オプションの光学ドライブが装備されている場合があります。

背面図の機能

1 セキュリティケーブルスロット — 盗難防止用品として使用するセキュリティケーブルのロックに接続します。

> メモ：ロックを購入する前に、ロックがお使いのセキュリティケーブルスロットに対応しているかどうかをを確認してください。

2 パドロックリング — このスロットを使って、市販の盗難防止用品をコンピュータに取り付けることができます。

3 拡張カードスロット（4）— インストールされた PCI および PCI エクスプレスカード用のアクセスコネクタです。

4 背面パネルコネクタ — USB、オーディオ、および他のデバイスのプラグを対応するコネクタに差し込みます。

5 電源ユニット LED — 電源の可用性を示します。

6 電圧セレクタスイッチ — 地域固有の電圧範囲を選択します。

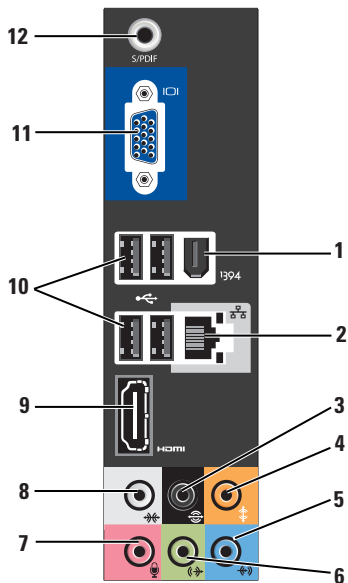
7 電源コネクタ — お使いのコンピュータを電源ソケットに接続します。

背面パネルコネクタ

1 1394 **IEEE 1394 コネクタ —** デジタルビデオカメラなど、高速シリアルマルチメディアデバイスを接続します。

2 **ネットワークコネクタおよびライト —** お使いのコンピュータをネットワークまたはブロードバンドデバイスに接続します。ネットワーク動作ライトは、コンピュータがデータの送信中または受信中に点滅します。ネットワークトラフィックが多い場合、このライトが「点灯」の状態に見えることがあります。

3 **背面 L/R サラウンドコネクタ —** マルチチャンネルスピーカに接続します。

4 **センター/サブウーハーコネクタ —** サブウーハーに接続します。

5 **ライン入力コネクタ —** マイクを接続して、音声またはオーディオをサウンドまたはテレフォニープログラムに入力します。サウンドカードが搭載されたコンピュータの場合、カードのコネクタを使用します。

6 **前面 L/R ライン出力コネクタ —** ヘッドフォンおよび内蔵アンプの付いたスピーカを接続します。サウンドカードが搭載されたコンピュータの場合、カードのコネクタを使用します。

7 **マイクコネクタ —** マイク、カセットプレーヤ、CD プレーヤ、または VCR など録音 / 再生デバイスを接続します。サウンドカードが搭載されたコンピュータの場合、カードのコネクタを使用します。

8 **側面 L/R サラウンドコネクタ —** サラウンドサウンドスピーカに接続します。サウンドカードが搭載されたコンピュータの場合、カードのコネクタを使用します。

9 **HDMI 1.2 コネクタ —** オーディオおよびビデオ信号用として TV に接続します。

メモ：スピーカが内蔵されていないモニタの場合は、ビデオ信号のみを読み取ります。

10 **USB 2.0 コネクタ（4）—** マウス、キーボード、プリンタ、外付けドライブ、または MP3 プレーヤなどの USB デバイスを接続します。

11 **VGA コネクタ —** ビデオ信号用のみにモニタまたはプロジェクタに接続します。

12 **S/PDIF コネクタ —** 同軸デジタルケーブルを介したデジタルオーディオ用にアンプおよびテレビに接続します。この形式ではアナログオーディオ変換をせずに、オーディオ信号を伝達します。

ソフトウェア機能

メモ：本項で説明されている機能の詳細は、お使いのハードディスクドライブにある『Dell テクノロジガイド』または **support.jp.dell.com** にあるデルサポートサイトを参照してください。

生産性および通信

お使いのコンピュータを使ってプレゼンテーション、カタログ、カード、ちらしおよび、スプレッドシートを作ることができます。また、デジタル写真や画像を編集したり、表示することもできます。お使いのコンピュータにインストールされたソフトウェアを注文書で確認してください。

インターネットに接続すると、ウェブサイトへのアクセス、E-メールアカウントの設定、ファイルのダウンロードやアップロードなどができます。

エンターテイメントおよびマルチメディア

お使いのコンピュータで、ビデオの鑑賞、ゲーム、CD の作成、音楽およびラジオを聞くことができます。お使いの光学ディスクドライブは CD、Blu-ray ディスク（購入時にオプションを選択した場合）、および DVD などの複数のディスクメディアフォーマットをサポートします。

デジタルカメラや携帯電話などの携帯デバイスから、ピクチャやビデオファイルをダウンロードしたりコピーしたりできます。オプションのソフトウェアアプリケーションを使用して、音楽やビデオファイルを編集および作成し、ディスクに記録したり、MP3 プレーヤや携帯エンターテイメントデバイスなどの携帯製品に保存することができます。また、接続されている TV、プロジェクタ、およびホームシアタ装置で直接再生して、見ることもできます。

デスクトップのカスタマイズ

Personalize appearance and sounds（デザインとサウンドのカスタマイズ）ウィンドウにアクセスして、デザイン、解像度、壁紙、スクリーンセーバーなどを変更してお使いのデスクトップをカストマイズできます。

画面のプロパティウィンドウにアクセスするには、次の手順を実行します。

1. デスクトップの何もない場所で右クリックします。
2. **Personalize appearance and sounds**（デザインとサウンドのカスタマイズ）ウィンドウで **Personalize**（カスタマイズ）をクリックすると、カスタマイズのオプションが表示されます。

エネルギー設定のカスタマイズ

オペレーティングシステムの電源オプションを使用して、お使いのコンピュータの電源設定をカスタマイズできます。Microsoft® Windows Vista® には、次の 3 つのデフォルトのオプションが用意されています。

- **Balanced**（バランス）— この電源オプションは、必要に応じて最大のパフォーマンスを提供し、休止中は電源を節約します。
- **Power saver**（省電力）— この電源オプションは、システムパフォーマンスを低下させてコンピュータの寿命を最長化し、コンピュータの寿命期間に消費するエネルギーの摂取量を削減して、電力を節約します。
- **High performance**（ハイパフォーマンス）— この電源オプションは、プロセッサスピードをアクティビティに合わせ、かつシステムパフォーマンスを最大化して、お使いのコンピュータに最高レベルのシステムパフォーマンスを提供します。

データのバックアップ

お使いのコンピュータのファイルとフォルダを定期的にバックアップすることをお勧めします。ファイルのバックアップは次の手順を実行します。

1. **Start**（スタート） → **Control Panel**（コントロールパネル）→ **System and Maintenance**（システムとメンテナンス）→ **Welcome Center**（ウェルカムセンター）→ **Transfer files and settings**（ファイルと設定の転送）と選択します。
2. **Back up files**（ファイルのバックアップ）または **Back up computer**（コンピュータのバックアップ）をクリックします。
3. **Continue on Your User Account Control**（お使いのユーザーアカウントの継続）ダイヤログボックスをクリックして、バックアップファイルウィザードの手順に従います。

問題の解決

本項はお使いのコンピュータのトラブルシューティング情報を提供します。次のガイドラインを使用してもお使いのコンピュータの問題を解決できない場合は、29 ページの「サポートツールの使い方」または 45 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください。

⚠ 警告：訓練を受けたサービス技術者のみが、コンピュータカバーを取り外すことができます。高度なサービスとトラブルシューティングの手順は、デルサポートサイト **support.jp.dell.com** の『サービスマニュアル』を参照してください。

⚠ 警告：コンピュータ内部の作業をする前に、お使いのコンピュータに同梱の安全手順に従ってください。安全にお使いいただくための最優良事例の追加情報に関しては、**www.dell.com** の規制順守に関するホームページをご覧ください。**http://www.dell.com/regulatory_compliance**。

ネットワークの問題

ワイヤレス接続

ネットワーク接続が失われた場合 — ワイヤレスルーターがオフラインになっているか、ワイヤレスがコンピュータで無効になっています。

- お使いのワイヤレスルーターの電源が入っていること、データ情報源に接続されていることを確認します（ケーブルモデムまたはネットワークハブ）。
- ワイヤレスルーターとの接続を再確立するには、次の手順を実行します。

  a. 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了します。

  b. **Start**（スタート） → **Connect To**（接続）をクリックします。

  c. 画面の手順に従ってセットアップを完了します。

有線接続

ネットワーク接続が失われた場合 — ケーブルが緩んでいるか、損傷しています。

- ケーブルが接続されているか、または損傷がないかを確認します。

内蔵ネットワークコネクタのリンク保全ライトは、接続が確かなことを示し、そのステータス情報を提供します。

- 緑色 — 10/100 Mbps ネットワークとコンピュータ間の接続が良好です。
- 橙色 — 1000 Mbps ネットワークとコンピュータ間の接続が良好です。
- オフ（消灯）— コンピュータはネットワークへの物理的な接続を検出していません。

メモ：ネットワークコネクタのリンク保全ライトは有線ケーブル接続専用です。リンク保全ライトはワイヤレス接続のステータスを提供しません。

電源の問題

電源ライトがオフの場合 — コンピュータの電源がオフか、電力が供給されていません。

- 電源ケーブルをコンピュータの電源コネクタとコンセントの両方にしっかりと装着しなおします。
- コンピュータが電源タップに接続されている場合、電源タップがコンセントに接続され電源タップがオンになっていることを確認します。また、パワープロテクションデバイス、電源タップ、および電源延長ケーブルをバイパスして、コンピュータが正常にオンになることを確認します。
- 電気スタンドなどの電化製品でコンセントに問題がないか確認します。

電源ライトが白色に点灯しておりコンピュータが応答しない場合 — モニタが接続されていないか、電源が入っていない可能性があります。モニタが正しく接続されていることを確認し、その後、電源をオフにして再びオンにします。

電源ライトが白色に点滅している場合 — コンピュータはスタンバイモードです。通常の動作を再開するには、キーボードのキーを押すか、トラックパッドのポインタまたは接続されたマウスを動かす、または電源ボタンを押します。

電源ライトが橙色に点灯している場合 — コンピュータの電源に不具合があるか、内蔵デバイスに故障があります。サポートを受けるには、**45** ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してデルにお問い合わせください。

電源ライトが橙色に点滅している場合 — コンピュータは電力を供給されていますが、デバイスに故障があるか、正しく取り付けられていません。メモリモジュールを取り外して、その後、再び取り付ける必要があります（メモリモジュールの取り外しと取り付けの情報は、デルサポートサイト **support.jp.dell.com** の『サービスマニュアル』を参照してください）。

コンピュータへの受信を妨げる干渉に遭遇した場合 — 望ましくない信号が、他の信号に割り込むかブロックして干渉を発生しています。干渉の原因には、以下のものがあります。

- 電源ケーブル、キーボードケーブル、およびマウス延長ケーブル。
- 電源タップに接続されているデバイスが多すぎる。
- 同じコンセントに複数の電源タップが接続されている。

メモリの問題

メモリ不足を示すメッセージが表示される場合 —

- 作業中のすべてのファイルを保存してから閉じ、使用していない開いているすべてのプログラムを終了して、問題が解決するか調べます。
- メモリの最小要件については、ソフトウェアのマニュアルを参照してください。必要に応じて、メモリを増設します（デルサポートサイト **support.jp.dell.com** で『サービスマニュアル』を参照してください）。
- メモリモジュールを取り付けなおして、お使いのコンピュータがメモリと正常に通信しているか確認します（デルサポートサイト **support.jp.dell.com** で『サービスマニュアル』を参照してください）。

メモリにその他の問題がある場合 —

- メモリの取り付けガイドラインに従っているか確認します（デルサポートサイト **support.jp.dell.com** で『サービスマニュアル』を参照してください）。
- メモリモジュールがお使いのコンピュータと互換性があるか確認します。お使いのコンピュータは DDR2 メモリをサポートします。お使いのコンピュータでサポートされるメモリの種類の詳細に関しては、49 ページの「仕様」を参照してください。
- Dell Diagnostics（診断）プログラム（32 ページの「Dell Diagnostics（診断）プログラム」を参照）を実行します。
- メモリモジュールを取り付けなおして、お使いのコンピュータがメモリと正常に通信しているか確認します（デルサポートサイト **support.jp.dell.com** で『サービスマニュアル』を参照してください）。

フリーズおよびソフトウェアの問題

コンピュータが起動しない — 電源ケーブルがコンピュータおよびコンセントに確実に接続されていることを確認します。

プログラムの応答が停止した — プログラムを次の手順で終了します。

1. <Ctrl><Shift><Esc> を同時に押します。
2. **アプリケーション**をクリックします。
3. 反応がなくなったプログラムを選択します。
4. **End Task**（タスクの終了）をクリックします。

プログラムが繰り返しクラッシュする — ソフトウェアのマニュアルを参照します。必要に応じて、プログラムをアンインストールしてから再インストールします。

メモ：通常、ソフトウェアのインストールの手順は、そのマニュアルまたは CD に収録されています。

コンピュータの応答が停止した —

注意：オペレーティングシステムのシャットダウンが実行できない場合、データを損失する恐れがあります。

コンピュータの電源を切ります。キーボードのキーを押したり、マウスを動かしてもコンピュータから応答がない場合、コンピュータの電源が切れるまで、電源ボタンを 8～10 秒以上押します。次に、コンピュータを再起動します。

プログラムが以前の Microsoft® Windows® オペレーティングシステム用に設計されている — プログラム互換性ウィザードを実行します。プログラム互換性ウィザードは、Windows Vista オペレーティングシステム以外のオペレーティングシステムに近い環境で動作するようにプログラムを設定します。

1. **Start**（スタート） → **Control Panel**（コントロールパネル）→ **Programs**（プログラム）→ **Use an older program with this version of Windows**（古いプログラムをこのバージョンの Windows で使用）とクリックします。

2. プログラム互換性ウィザードの開始画面で、**Next**（次へ）をクリックします。
3. 画面に表示される指示に従ってください。

画面が青色（ブルースクリーン）になった — コンピュータの電源を切ります。キーボードのキーを押したり、マウスを動かしてもコンピュータが応答しない場合、コンピュータの電源が切れるまで、電源ボタンを 8～10 秒以上押し続けます。次に、コンピュータを再起動します。

その他のソフトウェアの問題 —

- お使いのファイルのバックアップをすぐに作成します。
- ウイルススキャンプログラムを使って、ハードディスクドライブ、または CD を調べます。
- 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了して、**スタート** メニューからコンピュータをシャットダウンします。
- トラブルシューティングの情報については、ソフトウェアのマニュアルを確認するか、ソフトウェアの製造元に問い合わせます。
  - コンピュータにインストールされているオペレーティングシステムと互換性があるか確認します。
  - コンピュータがソフトウェアを実行するのに必要な最小ハードウェア要件を満たしているか確認します。詳細については、ソフトウェアのマニュアルを参照してください。
  - プログラムが正しくインストールおよび設定されているか確認します。
  - デバイスドライバがプログラムと拮抗していないか確認します。
  - 必要に応じて、プログラムをアンインストールしてから再インストールします。

サポートツールの使い方

Dell Support Center（デルサポートセンター）

Dell Support Center（デルサポートセンター）では、サービス情報、サポート情報、およびシステム特有の情報が提供されます。Dell Support Center（デルサポートセンター）および利用可能なサポートツールの詳細に関しては、**support.jp.dell.com** のサービス タブをクリックしてください。

タスクバーの アイコンをクリックしてアプリケーションを実行します。ホームページから、次に示すリンクにアクセスできます。

- Self Help（セルフヘルプ）（トラブルシューティング、セキュリティ、システムパフォーマンス、ネットワーク/インターネット、バックアップ / リカバリ、および Windows Vista）
- Alerts（警告）（お使いのコンピュータに関連するテクニカルサポート警告）
- Assistance from Dell（デルによるサポート）（DellConnect™ を使用したテクニカルサポート、カスタマーサービス、トレーニングとチュートリアル、デルオンコールのハウツーヘルプ、および PCCheckUp によるオンラインスキャン）
- About Your System（お使いのシステムについて）（システムのマニュアル、保証情報、システム情報、アップグレードとアクセサリ）

Dell Support Center（デルサポートセンター）のホームページの上部には、お使いのシステムのモデル番号、サービスタグ、およびエクスプレスサービスコードが表示されます。

Dell Support Center の詳細に関しては、お使いのハードディスクドライブにある『Dell テクノロジガイド』またはデルサポートサイト **support.jp.dell.com** を参照してください。

⚠ 警告：感電、回転しているファンブレードによる裂傷、またはその他の予期しない怪我を防止するために、カバーを取り外す前には必ずコンピュータの電源プラグをコンセントから抜いてください。

システムメッセージ

お使いのコンピュータに不具合またはエラーがある場合、コンピュータにはシステムメッセージが表示され、原因の特定および問題の解決に必要な処置の決定に役立ちます。

メモ：表示されたメッセージが次の例にない場合は、オペレーティングシステムまたはメッセージが表示されたときに実行していたプログラムのマニュアルを参照してください。または、デルサポートサイト **support.jp.dell.com** の『サービスマニュアル』を参照するか、45 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照することもできます。

警告！前回このシステムを起動しようとして、Checkpoint [nnnn] で失敗しました。この問題を解決するには、この Checkpoint をメモしてデルテクニカルサポートサポートにお問い合わせください — 同一のエラーが原因で、コンピュータが 3 回連続で起動ルーチンを完了できませんでした（45 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください）。

CMOS Checksum エラー — マザーボードの不具合または RTC バッテリの電力残量低下の可能性。バッテリの交換が必要です。デルサポートサイト **support.jp.dell.com** で『サービスマニュアル』を参照するか、45 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください。

CPU ファンに障害が発生しました — CPU ファンに障害が発生しました。CPU ファンの交換が必要です。デルサポートサイト **support.jp.dell.com** の『サービスマニュアル』を参照してください。

ハードディスクドライブエラー — HDD POST 中にハードディスクドライブエラーが発生した可能性があります（サポートを受けるには、45 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください）。

ハードディスクドライブ読み取りエラー — HDD 起動テスト中にハードディスクドライブエラーが発生した可能性があります（サポートを受けるには、45 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください）。

キーボードエラー — キーボードを交換するか、またはケーブルの接続が緩んでいないかチェックしてください。

起動デバイスがありません — ハードディスクドライブで起動パーティションを検出できません。ハードディスクドライブケーブルが緩んでいるか、起動デバイスがありません。

- ハードディスクドライブが起動デバイスの場合、ケーブルが接続され、ドライブが正しくインストールされ、起動デバイスとしてパーティションされていることを確認します。
- セットアップユーティリティを起動して、起動順序が正しいことを確認します（デルサポートサイト **support.jp.dell.com** の『サービスマニュアル』を参照してください）。

タイマーチック割り込み信号がありません — システム基板のチップが誤作動しているか、マザーボードに問題がある可能性があります（デルサポートサイト **support.dell.com** の『サービスマニュアル』を参照するか、45 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください）。

USB 過電流エラーです — USB デバイスを取り外します。お使いの USB デバイスが正常に動作するためには、さらに多くの電力を必要とします。USB デバイスの接続には外部電源を使用するか、お使いのデバイスが USB ケーブルを 2 つ備えている場合はその両方を接続します。

注意 - ハードディスクドライブセルフモニタリングシステムで、パラメータが通常の動作範囲を超えていることが報告されました。定期的にデータのバックアップを行うことをお勧めします。範囲外のパラメータは、ハードディスクドライブに問題があることを示す場合、または示さない場合もあります — S.M.A.R.T エラーです。ハードディスクドライブに問題がある可能性もあります。

この機能は、BIOS セットアップで有効または無効に設定できます（サポートを受けるには、45 ページ「デルへのお問い合わせ」を参照してください）。

ハードウェアトラブルシューティング

オペレーティングシステムのセットアップ中にデバイスが検出されないか、検出されても間違って設定されている場合、**ハードウェアに関するトラブルシューティング** を使用して非互換性を解決することができます。

ハードウェアに関するトラブルシューティングを開始するには、次の手順を実行します。

1. **Start**（スタート） → **Help and Support**（ヘルプとサポート）とクリックします。
2. 検索フィールドに `hardware troubleshooter`（ハードウェアに関するトラブルシューティング）と入力し、<Enter> を押して検索を開始します。
3. 検索結果で、現在の不具合に最も近いオプションを選択し、残りのトラブルシューティングの解決手順に従います。

Dell Diagnostics（診断）プログラム

コンピュータに問題が発生した場合、デルテクニカルサポートに問い合わせる前に、27 ページの「フリーズおよびソフトウェアの問題」のチェック事項を実行してから Dell Diagnostics（診断）プログラムを実行してください。

作業を始める前に、これらの手順を印刷しておくことをお勧めします。

メモ：Dell Diagnostics（診断）プログラムは、Dell コンピュータ上でのみ機能します。

メモ：『Drivers and Utilities』メディアはオプションなので、出荷時にすべてのコンピュータに付属しているわけではありません。

コンピュータの設定情報を確認し、テストするデバイスがセットアップユーティリティに表示され、アクティブになっていることを確認するには、『サービスマニュアル』の「セットアップユーティリティ」を参照してください。

Dell Diagnostics（診断）プログラムをハードディスクドライブまたは『Drivers and Utilities』メディアから起動します。

Dell Diagnostics（診断）プログラムをハードディスクドライブから起動する場合

Dell Diagnostics（診断）プログラムは、ハードディスクドライブの診断ユーティリティ用隠しパーティションに格納されています。

メモ：お使いのコンピュータが画面イメージを表示できない場合は、45 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください。

1. 正確に動作することが確認されているコンセントにコンピュータが接続されていることを確認します。
2. コンピュータの電源を入れます（または再起動します）。
3. DELL™ のロゴが表示されたらすぐに <F12> を押します。起動メニューから **Diagnostics**（診断）を選択し、<Enter> を押します。

メモ：キーを押すタイミングが遅れて、オペレーティングシステムのロゴが表示されてしまったら、Microsoft® Windows® デスクトップが表示されるのを待ち、コンピュータをシャットダウンして操作をやりなおします。

メモ：診断ユーティリティパーティションが見つからないことを知らせるメッセージが表示された場合には、『Drivers and Utilities』メディアから Dell Diagnositcs（診断）プログラムを実行します。

4. 任意のキーを押すと、ハードディスクドライブ上の診断プログラムユーティリティパーティションから Dell Diagnostics（診断）プログラムが起動します。

Dell Diagnostics（診断）プログラムを **Drivers and Utilities** メディアから起動する場合

1. 『Drivers and Utilities』メディアを挿入します。
2. コンピュータをシャットダウンして、再起動します。DELL のロゴが表示されたらすぐに <F12> を押します。

メモ：キーを押すタイミングが遅れて、オペレーティングシステムのロゴが表示されてしまったら、Microsoft® Windows® デスクトップが表示されるのを待ち、コンピュータをシャットダウンして操作をやりなおします。

メモ：次の手順は、起動順序を 1 回だけ変更します。次回の起動時には、コンピュータはセットアップユーティリティで指定したデバイスに従って起動します。

3. 起動デバイスリストが表示されたら **CD/DVD/CD-RW** をハイライト表示し、<Enter> を押します。
4. 表示されたメニューから **Boot from CD-ROM**（CD-ROM から起動）オプションを選択し、<Enter> を押します。
5. 1 を入力して CD メニューを開始し、<Enter> を押して続行します。
6. 番号の付いた一覧から **Run the 32 Bit Dell Diagnostics** を選択します。複数のバージョンがリストにある場合は、コンピュータに適切なバージョンを選択します。
7. Dell Diagnostics（診断）プログラムの **Main Menu** が表示されたら、実行するテストを選びます。

システムのリカバリオプション

次の方法で、お使いのオペレーティングシステムを復元することができます。

- システムの復元は、データファイルに影響を与えることなく、お使いのコンピュータを以前の動作状態に戻します。データファイルを保護しながら、オペレーティングシステムを復元する最初の解決策として、システムの復元を使用してください。
- Dell Factory Image Restore はお使いのハードディスクドライブをコンピュータ購入時の状態に戻します。この手順はハードディスクドライブのすべてのデータを永久に削除し、コンピュータを受け取られてから後にインストールされたすべてのアプリケーションを取り除きます。システムの復元でオペレーティングシステムの問題を解決できなかった場合のみ、Dell イメージ復元を使用してください。
- コンピュータにオペレーティングシステムディスクが付属している場合は、このディスクを使ってオペレーティングシステムを復元できます。ただし、オペレーティングシステムディスクを使用する場合も、ハードディスクドライブに保存されているデータがすべて削除されます。システムの復元でオペレーティングシステムの問題を解決できなかった場合のみ、このディスクを使用してください。

システムの復元

ハードウェア、ソフトウェア、またはその他のシステム設定を変更したためにコンピュータが正常に動作しなくなってしまった場合、Windows オペレーティングシステムのシステムの復元を使用して、コンピュータを以前の動作状態に復元することができます（データファイルへの影響はありません）。システムの復元でコンピュータに行った変更はすべて元の状態へ完全に戻すことが可能です。

注意：データファイルのバックアップを定期的に作成してください。システムの復元は、データファイルを監視したり、データファイルを復元したりしません。

メモ：このマニュアルの手順は、Windows のデフォルトビュー用なので、お使いの Dell™ コンピュータを Windows クラシック表示に設定した場合は動作しないことがあります。

システムの復元の開始

1. **Start**（開始） をクリックします。
2. **Start Search**（検索の開始）ボックスに `System Restore`（システムの復元）と入力して <Enter> を押します。

メモ：**User Account Control**（ユーザーアカウントの管理）ウィンドウが表示されます。コンピュータのシステム管理者の場合は、**Continue**（続行）をクリックします。システム管理者ではない場合には、システム管理者に問い合わせて、必要な処理を続けます。

3. **Next**（次へ）をクリックして、表示される画面の指示に従って残りの処理を行います。

システムの復元により不具合が解決しなかった場合、最後に行ったシステムの復元を取り消すことが可能です。

最後のシステムの復元を元に戻す

メモ：最後に行ったシステムの復元を取り消す前に、開いているファイルをすべて保存して閉じ、実行中のプログラムをすべて終了してください。システムの復元が完了するまで、いかなるファイルまたはプログラムも変更したり、開いたり、削除したりしないでください。

1. **Start**（開始） をクリックします。
2. **Start Search**（検索の開始）ボックスに `System Restore`（システムの復元）と入力して <Enter> を押します。
3. **Undo my last restration**（以前の復元を取り消す）をクリックし、**Next**（次へ）をクリックします。

Dell Factory Image Restore

注意：Dell Factory Image Restore を使用すると、ハードディスクドライブのすべてのデータは永久に削除され、コンピュータを受け取った後にインストールされたすべてのプログラムやドライバも取り除かれます。このオプションを使用する前にデータをバックアップしてください。システムの復元でオペレーティングシステムの問題を解決できなかった場合のみ、Dell イメージ復元を使用してください。

メモ：Dell Factory Image Restore は、一部の国および一部のコンピュータでは使用できない場合があります。

Symantec による Dell PC リストアは、お使いのオペレーティングシステムを復元するための最終手段としてのみ使用してください。これらのオプションは、お使いのハードディスクドライブをコンピュータを購入したときの状態に戻します。コンピュータを受け取られてから追加されたデータファイルを含むどのようなプログラムやファイルも永久にハードディスクドライブから削除されます。データファイルには、コンピュータ上の文書、表計算、メールメッセージ、デジタル写真、ミュージックファイルなどが含まれます。Dell Factory Image Restore を使用する前に、データをすべてバックアップします。

Dell Factory Image Restore

1. コンピュータの電源を入れます。Dell のロゴが表示されたら、<F8> を何回か押して、**Vista Advanced Boot Options**（Vista 詳細起動オプションウィンドウ）へアクセスします。
2. **Repair Your Computer**（コンピュータの修理）を選択します。
3. **System Recovery Options**（システムリカバリオプション）ウィンドウが表示されます。
4. キーボードのレイアウトを選択し、**Next**（次へ）をクリックします。

5. リカバリオプションへアクセスするには、ローカルユーザーとしてログオンします。コマンドのプロンプトへアクセスするには、**ユーザー名**のフィールドに `administrator`（システム管理者）と入力し、**OK** をクリックします。
6. **Dell Factory Image Restore** をクリックします。**Dell Factory Image Restore** へようこそ画面が表示されます。

   メモ：設定によっては、**DellFactory Tools**（Dell Factory ツール）を選択してから **Dell Factory Image Restore** を選択する必要がある場合があります。

7. **Next**（次へ）をクリックします。**Confirm Data Deletion**（データ削除の確認）画面が表示されます。

   注意：Factory Image Restore をこれ以上進めたくない場合は、**Cancel**（キャンセル）をクリックします。

8. ハードディスクドライブの再設定を続行し、出荷時のシステムソフトウェアを回復する確認を行うチェックボックスをクリックし、**Next**（次へ）をクリックします。

   復元プロセスが完了するまでに、**5** 分以上かかる場合があります。オペレーティングシステムと工場出荷時インストールされたアプリケーションが出荷時の状態に復元されるとメッセージが表示されます。

9. **Finish**（終了）をクリックし、システムを再起動します。

オペレーティングシステムの再インストール

作業を開始する前に

新しくインストールしたドライバの問題を解消するために Windows オペレーティングシステムを再インストールすることを検討する前に、まず Windows のデバイスドライバのロールバックを試してみます。デバイスドライバのロールバックを実行しても問題が解決されない場合、システムの復元を使ってオペレーティングシステムを新しいデバイスドライバがインストールされる前の動作状態に戻します。35 ページの「システムの復元」を参照してください。

注意：インストールを実行する前に、お使いのプライマリハードディスクドライブ上のすべてのデータファイルのバックアップを作成しておいてください。標準的なハードディスクドライブ構成において、プライマリハードディスクドライブはコンピュータによって 1 番目のドライブとして認識されます。

Windows を再インストールするには、次のアイテムが必要です。

- Dell『オペレーティングシステム』メディア
- Dell『Drivers and Utilities』メディア

メモ：『Drivers and Utilities』メディアには、コンピュータの組立時に取り付けられたドライバが入っています。Dell『Drivers and Utilities』メディアを使って、必要なドライバをロードします。お使いのコンピュータの購入場所、メディアの注文の有無によっては、Dell『Drivers and Utilities』メディア および『オペレーティングシステム』メディアがコンピュータに付属されていない場合もあります。

Windows Vista の再インストール

再インストール処理を完了するには、1～2 時間かかることがあります。オペレーティングシステムを再インストールした後、デバイスドライバ、アンチウイルスプログラム、およびその他のソフトウェアを再インストールする必要があります。

1. 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了します。
2. 『オペレーティングシステム』ディスクを挿入します。
3. **Install Windows**（Windows のインストール）のメッセージが表示されたら、**Exit**（終了）をクリックします。
4. コンピュータを再起動します。
5. DELL のロゴが表示されたらすぐに <F12> を押します。

メモ：キーを押すタイミングが遅れて、オペレーティングシステムのロゴが表示されてしまったら、Microsoft® Windows® デスクトップが表示されるのを待ち、コンピュータをシャットダウンして操作をやりなおします。

メモ：次の手順は、起動順序を 1 回だけ変更します。次回の起動時には、コンピュータはセットアップユーティリティで指定したデバイスに従って起動します。

6. 起動デバイスリストが表示されたら **CD/DVD/CD-RW Drive** をハイライト表示し、<Enter> を押します。
7. いずれかのキーを押して **CD-ROM から起動**します。画面の指示に従ってインストールを完了します。

困ったときは

お使いのコンピュータに不具合がある場合、以下の手順でその不具合を診断し、問題解決することができます。

1. コンピュータに生じている不具合に関連した情報と手順に関しては、23 ページの「問題の解決」を参照してください。
2. Dell Diagnostics（診断）プログラムの実行方法の手順については、32 ページの「Dell Diagnostics（診断）プログラム」を参照してください。
3. 45 ページの「Diagnostics（診断）チェックリスト」に記入してください。
4. インストールとトラブルシューティングのヘルプについては、デルサポート（**support.jp.dell.com**）から、広範囲をカバーするオンラインサービスを利用してください。デルサポートオンラインの広範囲をカバーするリストについては、42 ページの「オンラインサービス」を参照してください。
5. これまでの手順で問題が解決されない場合は、45 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください。

メモ：サポート担当者が必要な手順でサポートできるように、コンピュータの近くの電話からデルへお問い合わせください。

デルのオートテレフォンシステムの指示に従って、エクスプレスサービスコードを入力すると、電話は適切なサポート担当者に転送されます。エクスプレスサービスコードをお持ちでない場合は、 **Dell Accessories** フォルダを開き、**エクスプレスサービスコード** アイコンをダブルクリックしてから、手順に従ってください。

テクニカルサポートおよびカスタマーサービス

Dell のハードウェアに関するお問い合わせは、デルサポートサービスをご利用ください。デルのサポートスタッフは、コンピュータベースの診断を使用して、正確な回答を迅速に提供します。

Dell のサポートサービスへのお問い合わせは、44 ページの「お問い合わせになる前に」を参照してから、お住まいの地域の問い合わせ情報を参照するか、**support.jp.dell.com** にアクセスしてください。

DellConnect™

DellConnect は、ブロードバンド接続を介してデルサービスとサポート担当者がお使いのコンピュータにアクセスできるようにするための、簡易なオンラインアクセスツールで、お客様の立会いのもとに不具合の診断や修復を行います。詳細に関しては、**support.jp.dell.com/dellconnect** を参照してください。

オンラインサービス

デル製品およびサービスについては、以下のウェブサイトでご覧いただけます。

- **www.dell.com**
- **www.dell.com/ap**（アジア太平洋地域のみ）
- **www.dell.com/jp**（日本）
- **www.euro.dell.com**（ヨーロッパ）
- **www.dell.com/la**（ラテンアメリカとカリブ諸国）
- **www.dell.ca**（カナダ）

デルサポートへは、以下のウェブサイトおよび E-メールアドレスでご連絡いただけます。

デルサポートサイト

- **support.dell.com**
- **support.jp.dell.com**（日本）
- **support.euro.dell.com**（ヨーロッパ）

デルサポート **E-**メールアドレス

- **mobile_support@us.dell.com**
- **support@us.dell.com**
- **la-techsupport@dell.com**（ラテンアメリカおよびカリブ諸国のみ）
- **apsupport@dell.com**（アジア太平洋地域）

24 時間納期案内電話サービス

ご注文になったデル製品の状況を確認するには、**support.jp.dell.com** にアクセスするか、または、**24** 時間納期案内電話サービスにお問い合わせください。音声による案内で、注文について調べて報告するために必要な情報をお伺いします。お住まいの地域のお問い合わせ先電話番号については、**45** ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください。欠品、誤った部品、間違った請求書などの注文に関する問題がある場合は、デルカスタマーケアにご連絡ください。お電話の際は、納品書または出荷伝票をご用意ください。お住まいの地域のお問い合わせ先電話番号については、**45** ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください。

製品情報

デルが提供しているその他の製品に関する情報が必要な場合や、ご注文になりたい場合は、デルウェブサイト **www.dell.com** をご覧ください。お住まいの地域のお問い合わせ先電話番号および販売担当者の電話番号については、45 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください。

保証期間中の修理または返品について

『サービス ＆ サポートのご案内』をご覧ください。

お問い合わせになる前に

メモ：お電話の際は、エクスプレスサービスコードをご用意ください。エクスプレスサービスコードがおわかりになると、デルで自動電話サポートシステムをお受けになる場合に、より効率良くサポートが受けられます。また、お客様のサービスタグをお尋ねする場合もございます（お使いのコンピュータの上部に貼られています）。

次の Diagnostics（診断）チェックリストに記入するようにしてください。デルへお問い合わせになるときは、できればコンピュータの電源を入れて、コンピュータの近くから電話をおかけください。キーボードからコマンドを入力したり、操作時に詳細情報を説明したり、お使いのコンピュータ自体でのみ可能な他のトラブルシューティング手順を試してみるようにお願いする場合があります。お使いのコンピュータのマニュアルがあることを確認してください。

Diagnostics（診断）チェックリスト

- 名前：
- 日付：
- 住所：
- 電話番号：
- サービスタグ（お使いのコンピュータの背面または底部に貼られているバーコード）：
- エクスプレスサービスコード：
- 返品番号（デルサポート担当者から提供された場合）：
- オペレーティングシステムとバージョン：
- 周辺機器：
- 拡張カード：
- ネットワークに接続されていますか? はいいいえ
- ネットワーク、バージョン、およびネットワークアダプタ：
- プログラムとバージョン：

コンピュータのスタートアップファイルの内容を確認するときは、オペレーティングシステムのマニュアルを参照してください。コンピュータにプリンタを接続している場合、各ファイルを印刷します。印刷できない場合、各ファイルの内容を記録してからデルにお問い合わせください。

- エラーメッセージ、ビープコード、または診断コード：
- 問題点の説明と実行したトラブルシューティング手順：

デルへのお問い合わせ

米国内のお客様の場合は 800-WWW-DELL（800-999-3355）にお電話ください。

メモ：インターネットにアクセスできない場合には、注文書、配送伝票、請求書、あるいはデル製品カタログよりお問い合わせ情報を入手できます。

デルでは、各種のオンラインとお電話によるサポートおよびサービスのオプションを提供しています。ご利用状況は国や製品により異なるため、一部のサービスはお客様の地域でご利用いただけない場合があります。

営業、テクニカルサポート、またはカスタマーサービスの問題に関するデルへのお問い合わせは次の手順を実行します。

1. **support.jp.dell.com** にアクセスします。
2. ページの下部にある **国/地域** ドロップダウンメニューで、お客様の国または地域を確認します。
3. ページの左側にある **お問い合わせ** をクリックします 。
4. 必要に応じて、該当するサービスまたはサポートリンクを選択します。
5. お客様のご都合の良いデルへのお問い合わせ方法を選択します。

情報およびリソースの検索方法

何をお探しですか?	こちらをご覧ください
オペレーティングシステムを再インストール。	お使いの『オペレーティングシステム』ディスク
お使いのコンピュータの診断プログラムの実行、デスクトップシステムソフトウェアの再インストール、またはお使いのコンピュータのドライバのアップデート、および readme ファイル。	『Drivers and Utilities』ディスク **メモ：**ドライバおよびマニュアルのアップデート版は Dell™ サポートサイトの **support.jp.dell.com** にあります。
お使いのオペレーティングシステム、周辺機器の保守、RAID、インターネット、Bluetooth®、ネットワーク、および E-メールについての情報。	お使いのハードディスクドライブの『Dell テクノロジガイド』
新規または追加メモリ、または新しいハードディスクドライブによるコンピュータのアップグレード。 消耗した、または欠陥がある部品の再取付けまたは交換。	デルサポートサイト **support.jp.dell.com** の『サービスマニュアル』 **メモ：**国によっては、お使いのコンピュータのカバーを開けて部品を交換した場合、保証が無効になる場合があります。お使いのコンピュータの内部の作業をする場合は、保証と返却ポリシーを確認してください。

何をお探しですか?	こちらをご覧ください
お使いのコンピュータの安全に関するベストプラクティス。 保証情報、利用規約（米国のみ）、安全にお使いいただくための注意、認可機関の情報、作業姿勢に関する情報、およびエンドユーザ使用許諾条件のレビュー。	コンピュータ内部の作業をする前に、お使いのコンピュータに同梱の安全手順に従ってください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、**www.dell/regulatory_compliance** の規制順守に関するホームページをご覧ください。
サービスタグ / エクスプレスサービスコードの場所 — **support.jp.dell.com** で、またはテクニカルサポートに問い合わせる際は、お使いのコンピュータを識別するサービスタグが必要です。	お使いのコンピュータの上部
ドライバおよびダウンロードの検索。 テクニカルサポートおよび製品サポートヘルプへのアクセス。 新規購入についてのお客様の注文状況。 よくある質問に関するソリューションと答えの検索。 コンピュータの技術的変更に関する最新のアップデートや、技術者または専門知識をお持ちのユーザーを対象とした高度な技術資料の探索。	デルサポートサイト **support.jp.dell.com**

仕様

コンピュータモデル

Studio 540

本項は、お使いのコンピュータのセットアップ、ドライバの更新、およびコンピュータのアップグレードを行う際に必要となる情報を提供します。

メモ：仕様は、地域によって異なる場合があります。お使いのコンピュータの設定に関する詳細については **Start**（スタート）→ **Help and Support**（ヘルプとサポート）とクリックし、お使いのコンピュータの情報を表示するオプションを選択してください。

プロセッサ

タイプ	L2 キャッシュ
Intel® Celeron®	512 KB
Intel Pentium® Dual-Core	1 MB
Intel Core™2 Duo	2 MB、3 MB、4 MB、または 6 MB
Intel Core2 Quad	6 MB、8 MB、または 12 MB

ドライブ

外部アクセス可能	SATA DVD+/-RW スーパーマルチドライブ、Blu-ray Disc™ コンボまたは Blu-ray Disc RW 光学ドライブ用 5.25 インチドライブベイ × 2 3.5 インチベイ（FlexBay 用）× 1
内部アクセス可能	SATA ハードディスクドライブ用 3.5 インチドライブベイ × 2

メモリ

コネクタ	内部アクセス可能な DDR2 DIMM ソケット × 4
容量	512 MB、1 GB、および 2 GB

メモリ

メモリのタイプ	800 MHz、DDR2 DIMM
最小	1 GB
最大	4 GB（32 ビットオペレーティングシステム） 8 GB（64 ビットオペレーティングシステム）

メモ：メモリのアップグレード手順は、デルサポートサイト **support.jp.dell.com** の 『サービスマニュアル』を参照してください。

コンピュータ情報

システムチップセット	Intel G45 + ICH10R
データバス幅	64 ビット
DRAM バス幅	64 ビット

コンピュータ情報	
プロセッサアドレスバス幅	32 ビット
RAID サポート	RAID 0（ストライピング） RAID 1（ミラーリング）
BIOS チップ（NVRAM）	8 Mb

拡張バス	
バスタイプ	PCI 2.3 PCI Express 1.0A（x1） PCI Express 2.0（x16） SATA 1.0、2.0、および USB 2.0
バス速度	
PCI	133 MB/s
PCI Express	• x1 スロット双方向速度 - 500 MB/s • x16 スロット双方向速度 - 8 GB/s
SATA	1.5 Gbps および 3.0 Gbps
USB	480 Mbps 高速度、12 Mbps フルスピード、および 1.2 Mbps ロースピード

PCI	
コネクタ	× 1
コネクタサイズ	124 ピン
コネクタデータ幅（最大）	32 ビット

拡張バス

PCI Express × 1	
コネクタ	× 2
コネクタサイズ	36 ピン
コネクタデータ幅（最大）	1 PCI Express レーン
PCI Express x16	
コネクタ	× 1
コネクタサイズ	164 ピンコネクタ
コネクタデータ幅（最大）	16 PCI Express レーン

ビデオ

内蔵	Intel GMA X4500HD
外付け	PCI Express x16 カード（オプション）

オーディオ

タイプ	Realtek ALC888S、ハイ・デフィニッション・オーディオ

システム基板コネクタ

シャーシファン	3 ピンコネクタ × 1
前面パネルオーディオ HDA ヘッダー	10 ピンコネクタ × 1
前面パネルコントロール	10 ピンコネクタ × 1
内蔵 USB デバイス	10 ピンコネクタ × 5
メモリ	240 ピンコネクタ × 4
PCI 2.3	124 ピンコネクタ × 1
PCI Express x1	36 ピンコネクタ × 2
PCI Express x16	164 ピンコネクタ × 1
電源	24 ピンコネクタ × 1

システム基板コネクタ

電源 12 V	4 ピンコネクタ × 1
プロセッサ	775 ピン
プロセッサファン	4 ピンコネクタ × 1
シリアル ATA	7 ピンコネクタ × 4

寸法

縦幅	362 mm
横幅	170 mm
長さ	435 mm
重量	12.5 kg

外付けコネクタ

ビデオ	VGA コネクタ × 1、HDMI コネクタ × 1
ネットワークアダプタ	RJ-45 コネクタ
USB	USB 2.0 対応コネクタ（前面パネルに 2 個と背面パネルに 4 個）
オーディオ	7.1 サポート用コネクタ × 6
S/PDIF	S/PDIF コネクタ × 1
IEEE	前面パネルおよび背面パネル 6 ピンシリアルコネクタ各 × 1

電源

DC 電源	
ワット数	300 W/350 W

メモ：Energy star システムでは 300 W の電源ユニットを使用します。

最大熱消費	75 W（300 W 電源ユニット） 188.5 W（350 W 電源ユニット）

メモ：熱消費は、電源ユニットのワット数定格に基いて算出されています。

電圧	115/230 VAC、 50/60 Hz、7.0 A/4.0 A
コイン型電池	3 V CR2032 コイン型リチウムバッテリ

コンピュータ環境

温度範囲	
動作時	10 ～ 35°C
保管時	-40 ～ 70°C
相対湿度（最大）	20% ～ 80%（結露しないこと）

最大振動（ユーザー環境をシミュレートするランダム振動スペクトラムを使用した場合）

動作時	0.0002 G2/Hz で 5 ～ 350 Hz
保管時	0.001 ～ 0.01 G2/Hz で 5 ～ 500 Hz

コンピュータ環境

最大衝撃（ハードディスクドライブのヘッド停止位置で 2 ミリ秒のハーフサインパルスで測定）：	
動作時	パルス継続時間 2 ミリ秒 +/- 10% で 40 G +/- 5%（20 インチ / 秒 [51 cm/ 秒] と同等）
保管時	パルス継続時間 2 ミリ秒 +/- 10% で 105 G +/- 5%（50 インチ / 秒 [127 cm/ 秒] と同等）
高度（最大）	
動作時	-15.2 ～ 3048 m
保管時	-15.2 ～ 10,668 m
気中汚染物質レベル	ISA-S71.04-1985 で規定されている G2 またはそれ以下

付録

本書の情報は、次の製品に適用されます。

- Studio
- Studio 540
- Studio 540n

Macrovision 製品通知

この製品には、Macrovision Corporation および他の権利所有者が所有する一定の米国特許権および知的所有権によって保護されている著作権保護技術が組み込まれています。本製品の著作権保護テクノロジは Macrovision Corporation に使用権限があり、同社の許可がない限り、家庭内および限定的な表示にのみ使用することを目的としています。リバースエンジニアリングや分解は禁止されています。

索引

studio

ね

は

ふ

へ

ほ

ま

め

ら

り

わ

C

D

E

F

H

I

M

S

U

W

X